紙

水曜

●原則として祝日の収集はありません
●種類ごとにひもで十字にしばって出してください

特にお願い!

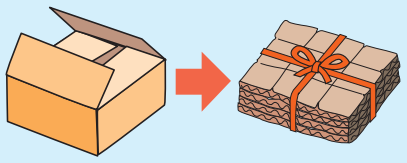
★シュレッダーにかけた紙は燃やすごみの収集日に。
※シュレッダーにかける分は必要最小限にしましょう。
★名刺よりも大きなサイズの紙は、紙の収集日に出してください。
★できるだけ市民リサイクル活動を利用してください。
★「その他の紙」は、紙袋に入れて出すこともできます。

新聞紙・折込チラシ



ひもで十字にしばって出してください。

段ボール



ひもで十字にしばって出してください。

紙パック(500ml以上)



中を洗い、切り開き乾かして、ひもでしっかり十字にしばって出してください。プラスチックの注ぎ口は切り取ってください。
〈留意点〉
内側がアルミコーティングされているものは燃やすごみの日に出してください。

その他の紙

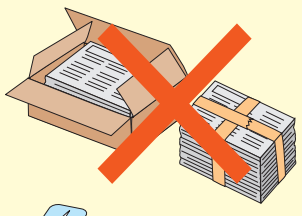
本、雑誌、ノート、包装紙、お菓子やレトルト食品の紙箱、紙袋、ハガキ、ボール紙、封筒、トイレットペーパーの芯、カタログなど



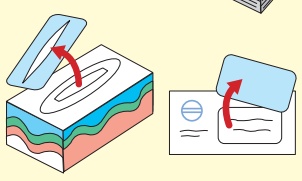
ひもで十字にしばるか、紙袋に入れて出してください。ただし、取っ手が紙以外の場合は取り外してください。

〈出すときの留意点〉

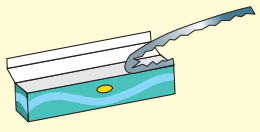
段ボール箱に入れたり、粘着テープは使わない。



窓付き封筒やティッシュの箱は、セロハンやビニールを取り除く。



ラップやアルミホイルの箱の金属製の刃は取り外す。(取り外した金属類は埋立ごみの収集に)





収集日が雨天の場合は、出しひかえるか、ひもでしばったうえ濡れないように透明ごみ袋に入れて出す。
(濡れるとリサイクルに支障が出ます。)

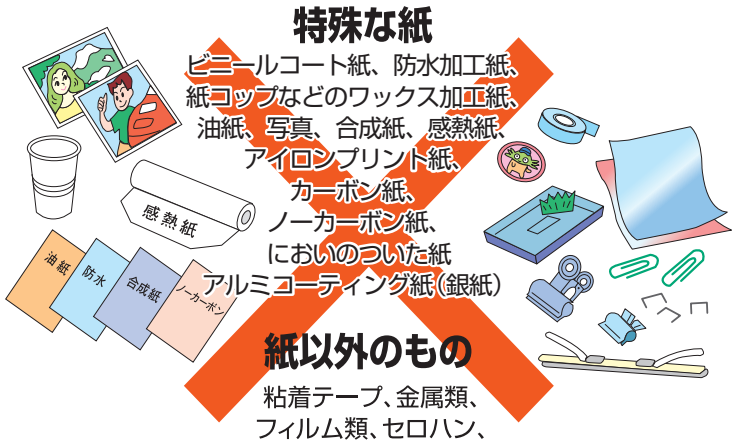
名刺のサイズはこの大きさです

このサイズより大きな紙は
紙の収集日に出してください。
※右記のリサイクルできないものを除く。

次のものが混ざると
リサイクルができないので、混ぜないでください。

特殊な紙

ビニールコート紙、防水加工紙、紙コップなどのワックス加工紙、油紙、写真、合成紙、感熱紙、アイロンプリント紙、カーボン紙、ノーカーボン紙、においのついた紙、アルミコーティング紙(銀紙)



紙以外のもの

粘着テープ、金属類、フィルム類、セロハン、ビニール、布類

プラスチック製容器包装

金曜

●原則として祝日も収集します
●45ℓまでの透明ごみ袋で出してください
●燃やすごみ・紙のごみ収集場所に出してください

透明ごみ袋
半透明ごみ袋含む

特にお願い!

★電池類、カミソリや注射針は絶対に出さないでください。注意点① 参照
★二重袋はやめてください。注意点② 参照
★プラスチック製の商品は燃やすごみに出してください。注意点③ 参照
★汚れているものは燃やすごみに出してください。注意点④ 参照
★風の強い日には出しひかえてください。

カップ類

カップ麺、プリン・ヨーグルト・ゼリー・アイス、コーヒー用のミルクやシロップなどが入っていたプラスチック製のカップ容器



〈留意点〉
紙製のふたは燃やすごみへ。

袋　類

パン・サンドイッチ、米、野菜、お菓子、冷凍食品、インスタント食品などが入っていたプラスチック製の袋容器、(不要になった)レジ袋



ボトル類

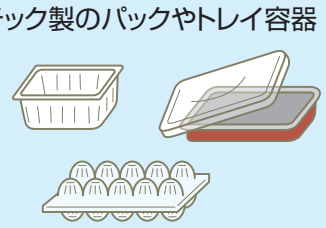
シャンプーやリンス、洗濯用洗剤や柔軟剤、台所用洗剤や漂白剤、ソース、ドレッシング、乳酸菌飲料などが入っていたプラスチック製のボトル容器

〈留意点〉
ふたやポンプ等は外してください。



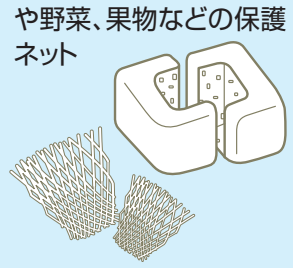
パック・トレイ類

たまご、豆腐、弁当や惣菜、味噌、野菜やきのこ、果物、肉や魚などが入っていたプラスチック製のパックやトレイ容器



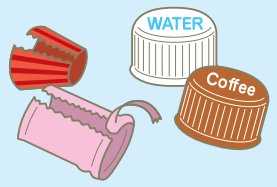
緩衝材

家電製品などの緩衝材(発泡スチロールなど)や野菜、果物などの保護ネット



ふた・ラベルなど

ペットボトルなどの容器のふたやラベル、タバコのフィルムなど

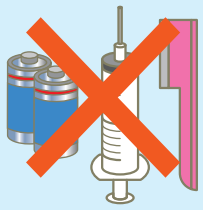


「プラスチック製容器包装」の分別の注意点!

注意点①

電池類、カミソリ、注射針は絶対に出さないでください

発火の恐れのある電池類(特にリチウムイオン電池)やライター、けがの恐れのあるカミソリや刃物類、感染の恐れのある注射器や注射針等の医療廃棄物は絶対に出さないでください。非常に危険です。



注意点②

二重袋はやめましょう!

選別の妨げになりますので、プラスチック製容器包装は透明ごみ袋に直接入れてください。いわゆる二重袋(小さめのポリ袋やレジ袋にプラスチック製容器包装を入れてから、その小さな袋を大きな透明ごみ袋に入れて出すやり方)はやめてください。



注意点③

プラスチック製の商品は燃やすごみに出してください

プラスチック製のものであっても、プラマークがなく、商品として販売されているものは、プラスチック製容器包装の日には出せません。
例:ハンガー、洗面器、バケツ、おもちゃ、CD等とそのケース、歯ブラシ等
※使い捨てライターは特定品目へ!



注意点④

汚れているものは燃やすごみに出してください

○汚れているものは、食器洗い時の残り水などを利用して洗って軽く水を切ってください。洗っても汚れが落ちない場合には「燃やすごみ」の日に出してください。
○汚れが落ちにくい「チューブ類」、「レトルトパック類」、「調味料の小袋」などはプラマークが付いていても「燃やすごみ」の日に出してください。

